

11月例会アワー リフレクション～見つめ直して2022～（報告ダイジェスト）

事業目的 今年度の広報活動の検証・ふりかえりを行うことで、（一社）大洲青年会議所活動の広報活動の在り方を検討するとともに、これまで経験してきた体験や知識をより自分自身の経験値として習得し、今後の活動につなげる。

参加者 （一社）大洲青年会議所メンバー19名+オブザーバー2名

概要

2022年に実施してきたSNS（Facebook）広報の投稿数等のデータを基に講師から今年度の広報の取り組みについての評価をいただいた。また、次年度に向けてどのような広報発信をしていけたら良いか等を考える時間を設け、グループに分かれて意見交換を実施した。

事業の様子



講師より本日の流れ説明



オンライン参加者



講師によるFacebookの評価検証



グループワークの発表①



グループワークの発表②



会場の様子

委員長所見

総務・広報委員会として、広報活動をベースに評価検証として例会アワーを実施した。

広報活動は、「日頃の活動や組織について発信する広報」と「組織の会員として共に活動していくための会員拡大の広報」と大きく2つの意味があると考えている。今回は後者のテーマに沿って広報活動の意図をふりかえる形で実施したが、団体として誰のために何のために活動を行っているかを会員メンバー全員が常に考えてもらう上では、日頃の活動の広報も大事にしながら活動をしたと改めて感じる事ができた。今後はより日頃の活動の発信についても大切に考えて行動をしていきたいと思う。

（総務・広報委員会委員長：大藤 毅）